

島根原子力発電所2号機安全対策に係るヒアリング

1 日 時 平成26年9月5日（金）8：00～9：15

2 場 所 泉ガーデンタワー会議室（東京都港区六本木1-6-1）

3 対応者 原子力防災専門家会議：青山委員
中国電力：山本専任部長、外園専任副長
鳥取県：渡辺原子力安全対策監、浜田課長補佐

4 概 要

- 島根原発2号機の新規制基準適合性審査会合（プラント関係）で扱われた事項について、中国電力から関係資料を配布した（下記5参照）。
- 青山委員から次のようなコメントがなされた。
 - ・ 原子力防災専門家会議での議論、県民向けのわかりやすい説明等に資する観点から、本日の資料についてわかりづらい点や足りない点等の指摘を行う。
 - ・ いずれの資料についても趣旨がわかりづらいので、一般向けには各論からではなく、安全対策全体の中での位置づけ等を述べる必要がある。
 - ・ 原子炉等規制法上の核物質防護等の制約があることは承知しているが、資料にマスキングが多いので、審査会合でも再検討するよう指摘がなされているところであり、指摘に沿って再考願いたい。
- 青山委員のコメントについて、中国電力は検討する旨回答した。

5 配布資料

<審査会合資料><http://www.nsr.go.jp/activity/regulation/tekigousei/shinsa/shimane2.html>
確率論的リスク評価（PRA）について（平成26年7月22日）
静的機器の単一故障に係る設計について（平成26年8月5日）
格納容器フィルタベント系について（平成26年8月28日）
<関係自治体説明会資料>http://www.energia.co.jp/anken_taisaku/judging/gaiyou.html
確率論的リスク評価 解説編（PRAとは？）（平成26年8月12日）
静的機器の単一故障に係る設計について（平成26年8月）